

計測自動制御学会「第20回自律分散システムシンポジウム」への 展示や参加とイベント「SIARCな夜、主催」などの報告

SIARCな夜、実行委員会(仮)
協力 諏訪産業集積研究センター-SIARC

日頃はお世話になっております。

さて、先日1月24日25日と諏訪市の浜の湯にて行なわれた計測自動制御学会主催による「第20回自律分散システムシンポジウム」はおかげさまで100人もの大学や研究機関・企業の研究者や学生などが全国から諏訪に集まり成功裏に行なわれました。

ロボットや制御などものづくりや製造業に関係の深い先駆的な研究を進めている研究者によって、また産業界にとっても興味深く高度な発表や議論が行なわれました。

先日ご案内させていただきましたように今回はSIARCな夜、実行委員会(仮)(協力SIARC諏訪産業集積研究センター)の企画、そして、諏訪地域の企業様のご協力で企業様の製品や技術などをシンポジウム会場に展示させていただき諏訪の製造業・産業のものづくりの力と大学研究機関の知恵や知識技術を結びつけることで諏訪の産業界の将来にむけた可能性を「広げていく良い機会とすることができました。

展示を見た研究者や先生、学生の皆さんは熱心に展示を見たり、また刺激もうけたようです。

もともと研究に一線にたっている研究者の皆さんもものづくりの現場や技術を見る機会は多くはなくこういった機会を継続していくことで今後もお互いに刺激と利益に結びつけていくことができるものと考えています。

また、懇親会「SIARCな夜、」にも35人ものかたが参加され情報交換などを進めることができました。

懇親会での話の経過で翌日のシンポジウムの合間に急遽工場見学が行なわれるなど連携につながることもできたようです。

今後も諏訪地域の産業・製造業の活性化にむけて大学や研究機関・企業の研究者や学生などが諏訪地域の産業界と連携を深めていくことが重要だと考えています。

今後ともよろしく願いいたします。ご協力誠にありがとうございました。(文責大橋)

以下、シンポジウムと交流会など写真等でのご報告です。



会場は諏訪のホテル浜の湯様でした。
予算や準備などでいろいろお世話になりました。



二日目の受付風景です。初日受付や全体を通しては諏訪東京理科大の市川研究室の学生さんたちがおおいに奮闘していました。黒いスーツがロボット開発や地元産業界などの連携に熱心な市川先生です



シンポジウムが行なわれるコンベンションホールの横の通路に企業の展示ブースをあつらえました。





狭いブースではありましたが皆様のおかげで多彩な展示が行なえました。(詳細な写真はご容赦ください)



シンポジウムの会場内部の風景の写真はご容赦ください。(すみません)

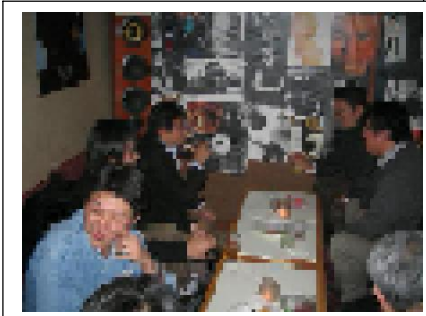
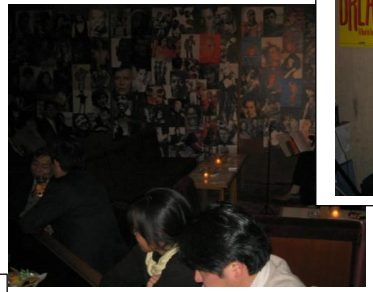
別紙新聞の切り抜き記事のなかの写真のような発表会・会議が延べ50回近く、2日間に渡って行なわれました。



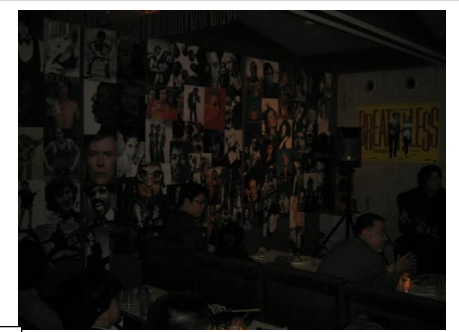
シンポジウム主催の一次会交流会です。会場には写真のように御柱祭のビデオが流れ(皆で見ているところ)参加者から質問などがありました。写真のように100人もの参加者がありました。



そして地元産業界有志主催の二次会「SIARCな夜」へ…



35人の参加があった二次会では「SIARCな夜」、というジャズコンサートを行いました。東京工業大学の寺野教授が趣味のサクスを披露(玄人はだし)してくれました。ボーカルは超精密機械部品の製造企業で営業もしていたことのあるプロシンガーの「ユキエ」といいます。諏訪地域ならではですね！



学会のイベントというと大学や研究機関だけのイベントのように思われがちですし、実際、これまでは参加者や関係者は学会関係の方々が多かったですが、今回は写真のように諏訪の産業界の製品や技術の展示、懇親会での交流や情報交換などを企画しました。参加された皆さんからはこれまでにない企画ということで非常に評判が良かったです。今後もこういった企画を重ねて、産学連携による産業活性化への動きと実績づくりを強めていきたいと思っております。

皆様、ご協力ありがとうございました！！！！